

平成29年度 くまもと・わくわく基金 助成申請団体一覧

【ステップアップ助成】

助成金予定額 150万円

No.	団体名	事業名	事業概要	申請金額 (円)
UP-1	うえき自然塾	里山での親子自然体験活動	近隣の自然豊かな里山を子どもたちの活動の場として活用できないかと考え、同じ思いを持つ者で平成19年から施設の整備を進めつつ本活動を実施している。将来を担う子どもたちに季節折々の自然と対峙させ、五感を通じて体験活動を行うことで、どのような困難にも立ち向かえるようなたくましさや優しさをはぐくむような活動を工夫して活動を月1回のペースで年間を通じて実施する。	180,000
UP-2	川尻青年協議会	第10回 夏だ！夜市だ！川尻わっしょい2017	川尻の歴史と習慣を次世代に継承していく中で、大人と子どもが協働作業する事により子ども達が歴史、町、人、環境を知るきっかけとなります。そこで誰もが参加できる町民夏祭りを実施します。	250,000
UP-3	NPO法人 くまもとオカリナの会	熊本地震復興支援「第2回くまもとオカリナッセ」	オカリナの普及活動と熊本地震からの復興を支援するため、国内から100名を超える参加者を得て平成28年9月3日に実施した「第1回くまもとオカリナッセ」に続き、今回は熊本地震からの力強い復興を、海外(韓国等)を含め広くアピールするため、国内外の著名なオカリナ奏者を招いたゲスト演奏を交え、国内外のオカリナ愛好者により「第2回くまもとオカリナッセ」を開催するもの。	170,000
UP-4	NPO法人 熊本高齢社会活性化 研究センター	高齢者のための介護講座	熊本機能病院の各分野のスタッフ(医師、看護師、セラピスト、ケースワーカー)により、全10回に亘り、体系的なプログラムにより、受講者の負担を考慮し、午後1時より午後4時迄、1コマ1時間20分として1日2コマ講義実習・見学等を組み合わせて行う。(受講者は昨年度と異なる)	200,000
UP-5	NPO法人 オリーブの家	生活困窮者(刑余者等)の社会復帰のための啓発・広報活動	生活困窮者(刑余者等)を受け入れ、最長半年間住居と食事を提供している。そして、就活のサポートとソーシャルスキルのアップをはかり、スムーズな社会復帰を助ける。この一連の活動を毎月1回“月刊オリーブ”としてA4、4ページの広報・啓発活動をしている。	250,000
UP-6	NPO法人 ディスカバリーくまもと ボランティアの会	次世代観光人財育成出前講座 (英語でボランティアガイド養成講座)	私達NPO団体は、現在、地震後復興しつつある水前寺成趣園内にコンシェルジュデスクを設置し、毎週末、国内外の観光客に常駐ガイドを実施しています。この経験を活かし、まず来年4月から水前寺成趣園周辺の小、中、高の生徒達に働きかけ「子ども英語でボランティアガイド養成講座」を定期的に行いたいと思います。当然事前に地元の学校、父兄、住民団体、出水神社との打合せも定期的に計画し、地域一体となって取り組めるようにしたいと思います。	240,000

平成29年度 くまもと・わくわく基金 助成申請団体一覧

【ステップアップ助成】

助成金予定額 150万円

No.	団体名	事業名	事業概要	申請金額 (円)
UP-7	NPO法人 熊本教育振興会	第21回 新しい風を呼ぶ教育講演会	生徒・教職員・参会者に夢と希望を抱かせ、諸々の困難にも挫けず挑戦していく強い意志力を培う内容のある講演会を開く。具体的には人生経験豊かな歌手、対象校出身でもある大庭照子氏を講師とし、波乱万丈の人生を音楽を通して強く生き抜いた姿を生徒・教職員・参会者に訴え、感動によって各自の人生の学びに資したい。	250,000
UP-8	特定非営利活動法人 教育支援プロジェクト・ マスターズ熊本	地元の小中学校への教育活動 支援事業	平成19年度より、当NPOは会員が居住する地域の小中学校に出向き、学校から要望のあった支援活動を行ってきた。特に、本年度は地震後の子ども達の生活環境も変化している為、各学校には、子どもの多様な実態に対応するために複数の課題も発生し、これまで以上に先生方の負担が重くなっている。そこで新規事業として、先生方への傾聴活動も実施すると共に、特に増加傾向にある特別支援の必要な子どもへの見守り・寄り添い支援をおこなう。これまでの実績を踏まえ、行政の枠内ではできない細かく迅速で柔軟な支援を実施する。	140,000
UP-9	特定非営利活動法人 熊本技術士の会	坪井川遊水地の減災対策に資 する有効利活用事業	遊水地は、広大な面積であり、低地部の水辺ではヨシ・アシなどの湿地植物が繁茂し、やや高い部分も雑草の繁殖が恒常化している。このため、平成28年度から右岸上流の一部500㎡を除草整地し、シンボルとなる250㎡を芝生緑地として整備し、市民に開放した多目的拠点広場として有効利活用を始めており、今後芝生面積を200㎡追加拡大整備して、さらなる利活用を推進していきたい。	140,000
UP-10	熊本観光ボランティアガイド くまもとよかとこ案内人の会	外国人観光客向けガイド語学 研修	MICE施設完成後や2019年以降に予測される外国人観光客増加に対する準備として継続的に語学研修を進めていきます。熊本市は熊本城だけでなく水前寺成趣園等多くの見どころがあります。これらの見どころをスマートに説明できるように日常から外国語会話のスキルを維持しておく必要があります。当会はプロフェッショナルな専門家の集まりではありませんが、外国からお客様を迎える上はしっかりとした会話力を持ってお迎えするために、従来の会員同士の研修に加え外部講師を迎えた更に高度な研修とともに外国語ガイドの人数を増やす努力を進めて参ります。	250,000
UP-11	特定非営利活動法人 優里の会	「里親制度の普及啓発と支援 を強化するための事業」	毎年、里親制度の普及啓発を目的として講演会を開催していますが、本年度は里親制度が充実していくためにはどのような支援が必要かを参加者と共に考えるための講演会・研修会を開催します。また、昨年度から行っている区民祭り・あいぼーと祭りにおいて、広く市民に里親制度を理解してもらえるような広報啓発活動を行います。	190,000

平成29年度 くまもと・わくわく基金 助成申請団体一覧

【ステップアップ助成】

助成金予定額 150万円

No.	団体名	事業名	事業概要	申請金額 (円)
UP-12	NPO法人 身近な犯罪被害者を 支援する会	犯罪被害者への理解と被害に 遭われた方々への相談窓口の 周知対策	現状は、被害者等への支援者の不足、市民の関心、理解がまだまだ希薄であり支援の 輪を広げるためには、被害者等に学ぶことが大切である。犯罪被害により大切なご家 族を亡くされた、犯罪被害者の遺族としてその体験やその後の苦悩、社会に求めるこ となどの講話を聴き、被害者の声に応じられる活動を目指して支援にかかわる社会活 動につなげていくため。また二次被害防止のため。	144,000
UP-13	熊本ママさんプラスバンド ONE PEACE	熊本ママさんプラスバンド ONE PEACE 第7回コン サート	親子と一緒に楽しめるよう、演目や内容を工夫しコンサートを行なってきました。今 回は第7回目のコンサートとなります。私たちの活動はボランティアとして、またコン サートはより多くの人達に演奏を聞いてもらいたいとの思いから入場料の徴収はあ りません。コンサートの内容も親子で楽しめるコンサートを毎回目指しているので、 舞台演出にも力を入れたいところです。	112,000
UP-14	NPO法人 スポレク・エイト	【ロコトレ健康教室で健康長 生き】	「西部地域の交流を深め、健康で生きがいのあるまちづくり」の理念の下、西区高齢 の方を中心にロコトレ健康体操とさまざまな福祉レクリエーションで楽しみながら、 新しいウェーブストレッチリング（プラスチック素材でS字アーチになっているリン グ、高齢の方にも無理なく体幹トレーニングに使いやすい）のストレッチ、体幹ト レーニングを取り入れ継続して通って頂き健康増進につなげていく。さらに新たな会 員を増やしロコトレ指導者の育成、ロコトレ健康体操の会場も増やせるようにつなげ ていく。	250,000
UP-15	NPO法人 でんでん虫の会	地震で被災したひとり暮らし の孤立を防ぐ事業	熊本地震による建物被害を受け、それまでの住居から転居を余儀なくされ、慣れない 地域で生活されているひとり暮らしの方も多。これまでのおしゃべり会を継続する と共に、心身の健康や食事など生活維持に必要な学習の時を持つ。また、提供された 支援物資を保管し、必要に応じて訪問の際に携行する。さらに、活動内容について広 く視認に広報する。	250,000